

国際禅学研究所特別講演会

禅僧になったアメリカ人・その後
—その歩みと翻訳の営み

講師

トーマス・カーシュナー

(花園大学国際禅学研究所研究員)



2024年3月5日(火)
14時～15時30分

オンライン (Zoom) による生配信

【参加費無料】

※参加希望の方は事前にメールにて
お申し込みください

「人生の荷物はできるだけ少ない方がいい。自己をも捨てきれたら、他に願うことは何もない」—鈴木大拙の著作を通して禅に触れて日本に留学し、祥福寺・建長寺・建仁寺などで修行していった約40年をまとめた『禅僧になったアメリカ人』(禅文化研究所)は、大きな反響を呼びました。その著者であるカーシュナー氏に、刊行後の20年近くで思うこと、『臨濟録』『夢中問答集』『宗門葛藤集』にとどまらず『大慧禅師語録』の英訳にも取り組んでいるなかで感じる課題などについて、ざっくばらんにお話しいただきます。